

境界学問領域も含め、関連図書8,000点を収録

# 文化人類学の本 全情報 1994-2001

日外アソシエーツ 編

A5・690頁 定価(本体11,200円+税)

ISBN978-4-8169-1725-7 2002年6月刊行

静かなブームの南方熊楠  
人々の関心を集める博物誌・民間信仰  
進展を続ける文化人類学・民俗学

- 1994～2001年に刊行された文化人類学・民俗学関連の図書7,854点を主題別に分類した図書目録です。
- 年中行事「民間信仰」「柳田国男」「折口信夫」「婚姻」「儀礼」「神話・伝説」などの様々なテーマを扱っています。
- 書誌事項のほか、目次情報も記載しています。「事項名索引」付き。

内容見本

## 民俗学全般

- ◇「青」の民俗学—谷川健一の世界 岡谷公二,山下欣一編著 三一書房 1997.11 281p 20cm (著作目録あり) 2800円 (i)4-380-97301-8 ©380.1  
 (内容) 1 ミダス王の悲しみ(谷川民俗学の視点 谷川民俗学の世界 ほか) 2 地霊との対話(地名と谷川学 「日本の地名」をよむ ほか) 3 青の憧憬(原郷溯行・南島への熱い視線 学問を優遊する人 ほか) 4 始源への旅(谷川先生と私 谷川先生と神と私の出会い ほか)
- ◇あの世界とこの世 野田正彰編 小学館 1996.12 285p 19cm (現代の世相 4) 1600円 (i)4-09-386504-3  
 (内容) 総論 不鮮明になるあの世界とこの世 授かる子からプログラムする子へ 人間を忘れた現代医療 水子供養はなぜ流行る 子どもの死生観 現代の子殺し 死別後の悲嘆への理解と援助 この世の地獄 商品化される死の儀礼 アイヌの死生観の変容 沖縄の死生観の変容 \*変貌する死生観現代人にとって生とは、死とは!生命操作、人生を生き急ぐ子どもたち、そして高齢者切り捨て…生から死までがプログラムされる現代の生と死の在り方を問い直す。
- ◇異界さがし—民俗学と日本文化史のあいだ 武田正著 南陽 置賜民俗学会 1993.6 266p 19cm 1500円 ©382.1
- ◇生贄と人柱の民俗学 磯川全次編著 批評社 1998.5 345p 22cm (歴史民俗学資料叢書 5) 6500円 (i)4-8265-0252-4 ©163  
 \*大正14年(1925)皇居(江戸城)二重櫓の下から多数の白骨死体が発掘され、にわかに「人柱」論争が巻き起こった。南方熊楠・柳田国男・中山太郎といった強烈な個性で知られる民俗学者の「人柱論」をとおして日本文化の基層を探る。生贄と人柱に関する貴重な研究・資料を収集し、人間存在の実相・本質に迫る資料集。
- ◇異人その他—他十二篇 岡正雄論文集 岡正雄著、大林太良編 岩波書店 1994.11 277p 15cm (岩波文庫) 570円 (i)4-00-331961-3 ©380.4
- ◇色川大吉著作集 第3巻 常民文化論 筑摩書房 1996.1 511p 22cm 7600円 (i)4-480-75053-3 ©210.6  
 (内容) 1 常民文化論

好評既刊

文化人類学の本全情報45/93

定価(本体31,068円+税)

1994年4月刊行

2019.1

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業局

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 http://www.nichigai.co.jp/

■貴店名	注文書	文化人類学の本全情報1994-2001 定価(本体11,200円+税) ISBN978-4-8169-1725-7	冊
		■お名前	